

広報
こおり

2

Feb. 2019
vol. 590

このまちで育ったこと、
誇りに思います。

— 特集 成人式・桑折町子育てサポート —



献上桃の郷。
桑折町
こおりまち



未来への飛躍

成人式

平成31年桑折町成人式が1月13日、「イコーゼ！」で開催されました。今年誕生した新成人は139人（男62人・女77人）。式にはこのうち95人（男52人・女43人）が、晴れ着やスーツに身を包んで出席、思い出の地で再会を祝いました。

だけが重要なのではなく、それを具体的にしていくことが重要である」と激励の言葉を贈りました。また、片平秀雄町議会議長、亀岡義尚県議会議員らがお祝いに駆けつけました。

式典終了後は、クラス（醸芳中卒業時）ごとの写真撮影を挟み、実行委員が企画運営の「新成人のつどい」が、恩師の乾杯によりスタート。立食パーティーで思い思いに語り合ったり写真を撮り合ったりして、久しぶりの再会を喜びました。

「ふるさとの桑折町に
明るい未来をもたらしたい」



新成人代表
桃井 修平さん

成人の日を迎えることが、大人になることと同義ではありません。初志貫徹の意志と不撓不屈の精神を持つことで、大人の道を歩むスタートラインに立てるのだと思います。これから私たちは、自分のやるべきことのために別々の道を歩みますが、日本、そして故郷の桑折町に明るい未来をもたらす努力を怠らず、日々専心していきます。

わたしたちの手で — in our hands —

新成人の有志5人が実行委員となり、「新成人のつどい」を企画・運営しました。昨年12月から集まり、本番直前までリハーサルを重ねました。自分たちの手でつくり上げた成人式は、出席者全員の心に残る素敵な式になりました。



鈴木 悠輔さん
中学の頃から「町長になりたい」という夢を持ち続けています。他の自治体に負けないくらい活気のある町にしたいです。



新成人の夢 —ハタチのキモチ—



亀岡 梨加さん
看護師の資格をとるため勉強に励んでいます。まもなく始まる実習では、1日1日を大切に、多くのことを吸収したいです。



皆川 三穂子先生
中学時代から優しい気持ちをもった子たちばかりの学年でした。これからも夢に向かって一生懸命頑張ってください。



恩師の想い —ハタチへエール—



羽賀 仁先生
皆さんに3つの言葉を贈りたいと思います。「一生青春」「一生勉強」「一生成長」応援しています。



齋藤 祐希さん
今年4月から保育士として働きます。子どもたちに「夢をもつ大切さ」を教えられる、笑顔が素敵な先生になりたいです。



菅野 拓実さん
建設業に就き、最近では現場監督を任せられるようになりました。ふるさと桑折町の復興にも携わりたいです。



今野 蒼都さん
中学の先生のおかげで理科が好きになり、今は農業経済を学んでいます。将来は農業コンサルタントになりたいです。



北 藍先生
成長した皆さんにまた会えてとても嬉しく思います。これからも前を向いて、人生を切り拓いていってくださいね。



幕田 勝幸先生
久しぶりに元気な姿を見ることができ、あらゆる分野で活躍していると知り、嬉しかったです。今後とも期待しています。



浅田 美帆先生
皆さん一人ひとりが自分の意志で決めた人生を歩んでいるたくましい姿を見られて、とても嬉しい気持ちになりました。

プレママ、パパの 妊娠 出産 育児 をサポート!

こんにちは！赤ちゃん

初めての子育ては、分からないことだらけ。
町では、そんなプレママ、パパの不安を解消するために
妊娠期から子育て期まで「切れ目のない子育てサポート」を行っています。



お腹の中にいる赤ちゃんとお話する日々は、とても幸せです。行きたい場所や、してあげたいことなどを考えているだけで、幸せに満ち足りた気持ちになります。ですが、それと同じくらい不安もつります。初産であればなおさら、期待と不安が入り混じってしまっているものです。

現在は、核家族化が進み、出産や育児の悩みを相談できる人がすぐ側にいない、また、インターネットに多くの情報が溢れ、どれを信じたらいいのか分からないという悩みをもったお母さん方が増えています。

そこで、桑折町では、そんなお母さん方の不安を解消

し、町で安心して子育てができるように、平成29年度に細やかな子育て支援ができる子育て世代包括支援センター「すくすく」を立ち上げました。フィンランド発祥の「ネウボラ」の考えに基づき、サポート体制を年々充実させています。今回の特集では、「妊娠・出産期」における子育てサポートを紹介します。

ネウボラとは？
1920年代にフィンランドで発足。「相談の場」という意味で、専門職が切れ目のないワンストップ支援を提供しています。

3年前に長女を出産。
現在も妊娠中のママに
お話を聞きました!



1人目出産の時はもちろん、2人目で間が空いたので「あれ？何を準備するんだっけ？」と忘れてしまったことが多々ありました。母子手帳交付時に、助産師さんが立ち会ってくれて、一つひとつ丁寧に「いつ・どんなことをするか」教えていただきました。「一人じゃないんだ」と心強くなり、安心して妊婦生活を送れました。

助産師(左) 蓬田 利江、ママ(右) 亀岡 朱美さん

1 母子健康手帳交付時の相談体制がすごい!

妊娠の診断を受けたら、交付を受ける母子健康手帳。桑折町では、他自治体に先駆けて、手帳交付時に保健師や助産師が立ち会い、お母さんの健康状態や出産に対する不安の相談に応じています。「困ったらこの人に相談すればいいんだ」と、町とお母さんの顔つきにもなっています。

妊娠中にも助産師が家庭訪問!

全国的にもよくあるのが、産後の健康状態を確認する産後訪問。しかし、桑折町では、助産師が産後だけでなく妊娠中にも全ての家庭を訪問しています。

出産に関する情報提供や健康面の相談の場となっているほか、お母さんが一人で不安を抱え込んでしまわないよう、身体や心のサポートをしています。



不妊治療の独自サポートも!

県が行う不妊治療費助成事業に加えて、町も独自に治療費を助成しています。お母さんの年齢など(※)の条件はありますが、全ての条件に当てはまり、申請時40歳未満の場合には、通院通算6回まで、最大70万円の補助が受けられるようになっていきます。

子どもがほしいと思っていいる人が、妊娠へつながるよう、経済面でサポートします。

1回目 20万円 ▶ 2~6回目 10万円

※① 特定不妊治療指定医療機関で保険診療の適応とならない体外受精または顕微授精を行った人 およびあわせて男性不妊治療を行った人 ② 法律上の夫婦で町民 ③ 夫婦合算の平成29年分の所得額が730万円未満の人

生後4カ月〜 生後3~4週、3カ月頃 妊娠34週頃 妊娠11週

- 不妊治療 希望者に町で6回分の治療費を助成します
- 妊娠 妊娠届出書
- 妊婦健診 妊婦健診
- 妊婦訪問 妊婦訪問し、心配事を相談したり、産後の生活について一緒に考えたりします
- 出産 生後14日以内に出生届を提出しましょう
- 赤ちゃん訪問(2回) 退院後に、助産師・保健師が訪問し、体重の測定や母乳相談、予防接種等の説明をします。町からは子育ての本をプレゼントします
- 乳幼児健診 広報カレンダーや「お知らせ版」で健診日をお知らせしています

切れ目のないサポートが続いています!

4月より スタート

ママと助産師・保健師の相談の場「すくすくカフェ」

妊娠中のママ、育児中のママ、子育てを応援する人、どなたでも参加OKです! カフェでくつろぐような気持ちで、気軽に日頃の困りごとや成長の様子などを聞かせてくださいね!

- 日時 毎週金曜日 13:00 ~ 17:00
- 場所 やすらぎ園
- 保健師・助産師の子育てに関する悩み相談
- 世代を超えたママ・パパ友づくり
- ママのための健康体操 など

ちょっとコーヒーや紅茶を飲みながら、保健師やママ友とおしゃべりしませんか。祖父母もOK!

桑折町の子育て支援について知ろう!
柴田先生による子育てフォーラム

仙台大学で幼児教育を専攻する柴田千賀子先生より「心地よい子育て」について講演いただきます。遊び場やカフェコーナー、助産師や管理栄養士の相談コーナーも設けます。お子さんとの参加もOKです。

ぜひお越しください!

- 日時 2月26日(日) 10:00 ~ 12:00
- 場所 やすらぎ園
- 対象 子育て中の親子、妊婦とその家族、子育てに関心のある人

【申し込み・問い合わせ】
保健福祉課 ☎582-6045

行政連絡員連合会研修会 新庁舎建設について理解深める

平成33年度に開庁予定の役場新庁舎に関する連合会研修会が1月29日、「イコーゼ」で開かれ、行政連絡員や町内会会員の皆さんら約110人が参加しました。

これまで連合会では、南会津町の新庁舎の視察など、新庁舎建設への理解を深めてきました。この研修会は、新庁舎の実設計が進行していることから、基本理念を再確認し、町全体で認識を共有することを目的に開催しました。

講師の役場職員から「町民



に寄り添い、頼りにされる役場にふさわしい庁舎づくり」をテーマに、現在の課題を踏まえ、社会情勢の変化に対応した、基本理念や各フロアの機能、今後の建設スケジュールなどの説明がありました。

質疑応答では、参加者の皆さんから庁舎の詳細に関する質問が出されました。

町では、来年度、町内4地区で、実施設計説明会を開催する予定です。後日改めて、お知らせしますので、皆さんの参加をお待ちしています。

1_ 新庁舎完成イメージ図 2_ 会終了後も、町職員が参加者の疑問にお答えしました 3_ 研修会中の質疑応答 4_ 多くの町内会の皆さんで、新庁舎建設に向けての認識を共有しました

情報発信中!

『新庁舎NEWS』

回覧日に、各ご家庭に新庁舎建設に関する最新情報が掲載された「新庁舎NEWS」を配布しています。ぜひご覧ください。



町ホームページではバックナンバーも閲覧できます!

第1・3水曜
発行しています

Q&A ● 研修会でいただいた主な質問にお答えします

地震や火災等への対応は?

非常階段や消火栓を配置します

通常時に使う東側階段だけでなく、非常時には西側階段を開放し、避難経路を確保します。また、屋内外の消火栓設備の配置により、万が一の火災等に備えます。

question
01



庁舎内のセキュリティ対策は?

警備体制を検討しています

新庁舎では、休日や平日閉庁後にも町民の皆さんがご利用いただけるように、町民ロビーを開放する予定です。そのため、安全対策として、防犯カメラの設置や夜間警備、執務室への入室制限などの対応を計画しています。

question
02



相馬福島道路桑折町民総決起大会 早期開通を願って心ひとつに

東北中央自動車道（相馬福島道路）の早期完成とインターチェンジに「桑折」の名称を求める桑折町民総決起大会が1月29日に行われ、多くの来賓を迎えて、町民約200人が道路開通への思いをひとつにししました。

はじめに、高橋町長が「昨年『桑折ジャンクション』の名称をいただいた。これを契機に、インターチェンジにも『桑折』の名称が用いられるよう、また早期完成を求め、引き続き町民の皆さんと



共に声を届けてまいりたい」とあいさつ。続いて、福島河川国道事務所から相馬福島道路と、NEXC O東日本から桑折ジャンクションについて、工事進捗状況の説明がありました。

大会決議では、道路の早期完成のほか、(仮称)国道4号インターチェンジに「桑折」の名称を用いることが町民の皆さんの拍手をもって承認され、発起人の会佐藤久仁夫会長と片平秀雄顧問から高橋町長へ決議書が手渡されました。

1_ 相馬福島道路「桑折高架橋」の完成イメージ図
2_ 発起人会渋谷浩一副会長より大会決議を公表
3_ 発起人会片平秀雄顧問のがんばろう三唱で心ひとつに
4_ 発起人会から町長に決議書が渡される

HOT NEWS!

「桑折ジャンクション」決定!



こんなイメージの看板が高速道路などに掲げられるのでしょうか。「桑折JCT」の名称を得たことで、さらに全国的に広く「桑折」をアピールできることが期待されます。

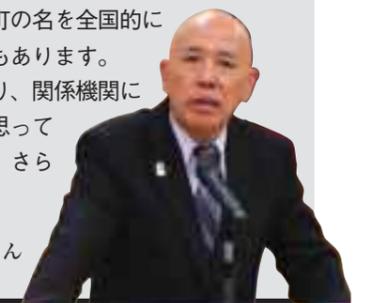
Interview

町民一丸となって「桑折」の名を全国へ

復興支援道路である相馬福島道路については、平成32年度の開通に向けて、工事が順調に進み、早期開通の期待も一層高まっています。相馬福島道路は、広域的な交流により、観光の効果や移動時間の短縮など、多くの効果が期待されています。また、インターチェンジの名称に「桑折」の名称を用いてもらうことにより、桑折町の名を全国的に知っていただく絶好のチャンスでもあります。

そのためにも、町民が一丸となり、関係機関に要望していかなくてはならないと思っています。この総決起大会を契機に、さらに力強く要望していく覚悟です。

発起人会会長 佐藤 久仁夫さん





今回のリニューアルで新たに「グルメ情報」や「桑折の逸品紹介」のページができました。ぜひご覧ください！

町の魅力と最新情報が満載の観光ガイドブックが完成しました。これまでのガイドブックよりもサイズが大きくなり、デザインも一新。以前掲載がなかった町内の飲食店などを紹介するページや、手作り体験の紹介コーナーが新たに設けられ、町歩きのお供にぴったりの一冊となっています。

完成したガイドブックは、町内の関係施設や、全国各地で開催されるイベント等で配布しています。また、仙台市地下鉄の主要駅にも設置され、桑折町の情報と魅力を発信し、町への誘客を図ります。

■配布場所・問い合わせ
産業振興課商工観光推進室
☎58212126

「桑折町観光ガイドブック」 町歩きのお供にぴったりの一冊に

桑折町消防団出初式 町民の生命と財産守る決意新たに



▶寒空の中、威風堂々の行進を披露し、統監が観閲しました

桑折町消防団の出初式が1月6日、佐藤富博団長以下、団員約200人の参加で行われ、防火・防災へ取り組む気持ちを新たにしました。

当日は、式典会場の地域交流センターへ向けて、団員と消防車両14台で市中行進。ラッパ隊の演奏のもと、団員らは防火の願いを込めて一歩一歩踏みしめ、勇壮

な姿を披露しました。

統監（町長）による通常点検後開始した式典では、全員で殉職された団員に対する黙とうや消防団綱領の斉唱を行い、町長式辞、団長訓示を受けました。

また式典の席上、優良団員に対し桑折ライオンズクラブ（鈴木キヨ子会長）から徽章が贈られました。受賞者は表のとおりです。

■桑折しこ会長表彰（敬称略）

所属	階級	氏名
1分団	団員	佐藤年彦
1分団	団員	浅野正裕
2分団	班長	佐藤 仁
2分団	団員	橋内 睦
3分団	団員	宮田健介
3分団	班長	古山要一
4分団	団員	穂積敏幸
4分団	団員	小野和広



▶気を引き締めて、訓練に臨む参加者たち

「第65回文化財防火デー」 旧伊達郡役所で放水訓練

町文化財防火訓練が1月20日、旧伊達郡役所で、町、消防団、伊達地方消防組合、文化財関係団体、住民等約150人が参加しました。訓練は、2階バルコニーからの出火を想定。避難誘導や放水訓練、住民による消火器を使用し

での消火訓練などを実施しました。

高橋町長は「文化財は、歴史資源を活かしたまちづくりを進める上でも、後世へ守り伝えることは私達の責務」と挨拶。参加者は町民共有の財産を火災・災害から守る決意を新たにしました。

空家対策セミナー・相談会 専門家からアドバイスを受ける

空家対策セミナー・講演会・相談会が1月27日、「イコーゼ！」で行われました。

建築・不動産業の専門家を講師に招き、近年増加を続ける空家の現状とそれによって起こる問題、空家を所有・活用していく上で必要な情報等をお話しいただきました。

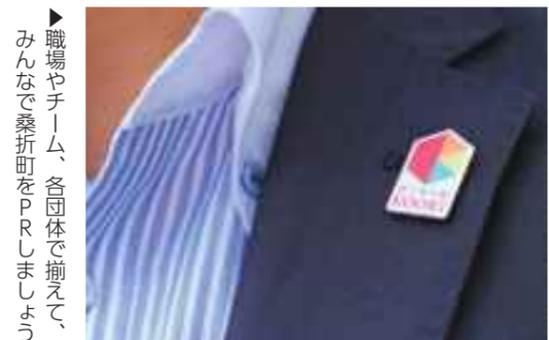
町内外から集まった約40人の参加者は、自分が抱える空家問題をどのように解決するべきか、講演に聞き入りました。

午後からは町内の専門家による相談会が開かれました。参加者一人ひとりにアドバイスを行い、それぞれの悩みに対応しました。



▶空家を活用した住まいづくりや他市町村の空家活用事例を紹介

桑折町ロゴマークピンバッジ 好評販売中



▶職場やチーム、各団体に揃えて、みんなで桑折町をPRしましょう

桑折町のロゴマークをあしらったピンバッジの一般販売を1月21日より開始しました。1個700円。縦2・7センチ、横0・8センチの大きさで、スーツの襟元等にワンポイントとして付けられます。子どものリュック等に付けても可愛いです。

「桑折町民のあたたかさ（ピンク）」、「桃（薄いピンク）」、「蛍の光（黄色）」、「半田山などの自然（緑）」を表したマークで、さらに町をPRしていきます。

■購入場所・問い合わせ
総合政策課 広報広聴係
☎58212115

福島県広報コンクール 「広報こおり」3年連続入選

第64回福島県市町村広報コンクールにおいて、広報紙部門で「広報こおり12月号」が入選（2位）に選ばれました。

12月号では、認知症をテーマに、認知症の症状や町の取り組みを紹介。介護体験者や町内の介護施設職員の生の声を取り上げ、認知症問題を身近

に感じてもらえるような紙面を作りました。

この受賞も、日頃より取材にご協力いただいたる皆様のおかげです。「今回の特集良かったよ」「編集後記読んでるよ」などいつもあたたかいご支援本当にありがとうございます。今後ともよろしくお願いたします。



▶2月中旬に福島県庁で表彰式が行われます



桑 1/8 ~ オランダ人のご夫婦が来町
折町の暮らしを体験したい！

日本での暮らし方や文化に興味を持ったオランダ人のご夫婦が、町内に滞在しています。約2カ月の滞在期間中は、地域の方々との交流や町のイベントなどにも参加したいと意欲的です。

お二人は、旧伊達郡役所などの町内の名所を散策するほか、あんば柿農家と交流したり、伊達崎小学校での「だんごさし」を体験したりしました。多くの人との交流を通して、桑折町の文化を肌で感じています。



皆さんこんにちは！桑折町で暮らし始めて1ヵ月が経とうとしています。これまで東京や京都などに行ったことはありましたが、田舎町での生活は初めてです。都会と違って、とても穏やかでリラックスできています。

また、道行く人があいさつしてくれるのも桑折町ならではの経験で、とても嬉しく感じています。先日大雪が降った日には、縁側でホットコーヒーを飲みながら町の雪化粧を楽しみました。残り1か月の滞在ですが、よろしくお願います。Goedendag!

(オランダ語でこんにちは)



▲「想像より重い…！」約10キ口ある1億円のレプリカを持ち上げ、重さを体感しました

税 1/16 小学校租税教室
税金の大切さを実感

税金の大切さについて理解を深めてもらおうと、半田醸芳小学校で租税教室が開かれました。町税務住民課職員が講師を務め、6年生22人に税金の重要性を説明しました。

教室では、DVDアニメ観賞やクイズがあり、税金の使い道について楽しく学べる内容。児童は小学生一人当たり年間約89万円の税金が使われていることや、机、黒板などの学校の備品も税金で賄われていることを学びました。児童からは「税金がないと暮らしが困ることが分かった」「税金がある社会で良かった」などの感想がありました。

お 1/23 桑折町職員研修
お客様目線の接客学ぶ

町では、東邦銀行営業統括部 お客様相談・CS推進課の藤原美紀さんを講師に招き、「ビジネスマナーの基本」と題した研修会を開催しました。この研修会は、町と東邦銀行の包括連携協定の一環として行われたもので、町役場職員が出席しました。

東邦銀行で実践しているビジネスマナーとして、身だしなみや気持ちの良い挨拶の仕方、窓口や電話での対応の仕方などを学びました。

2年ぶり3回目となる本研修。新たな気付きを得ることで、町民の皆さんに信頼いただける職員であり続ける志も新たにしました。



▲講師とのロールプレイにより電話対応の仕方を実践研修！



▲高橋町長より「学業や仕事の傍ら良く頑張っていたいただきました」と労いの言葉がありました

昨 12/26 桑折町駅伝チーム結果報告と町旗返還
年の大会を振り返って

桑折町駅伝チームの佐藤圭監督と野村斗和主将が大会の結果報告と町旗返還のため、役場を訪れました。昨年の福島県縦断駅伝「総合39位、町の部18位」、伊達地方一周駅伝「第3位」という結果に対し、佐藤監督は「昨年は目標に届かなかったが、中学生・高校生を大会で走らせることが出来て良く健闘した。今年はさらに精進したい」と話しました。

大会が終わっても、選手たちは慢心することなく、練習を再開。佐藤監督就任5年目を迎える2019年。毎年着々と実力をつけ、チームの雰囲気も上々。今後の活躍に大注目の1年となりそうです。

町 1/4 桑折町民新年挨拶会
の発展願い、期待を込める

桑折町民新年挨拶会がJAふくしま未来桑折総合支店で開かれ、約160人が出席しました。はじめに、主催者の高橋町長が「町の将来を見据えながら時代の流れを先読みし、さらなる高み「こおり新時代」を目指し、町民の皆さまと共に、職員一丸となり、全力で行政執行にあたってまいります」とあいさつ。続いて、JAふくしま未来佐藤廣武理事、桑折町商工会渋谷浩一会長より、新年の抱負が語られました。

あいさつの後は鏡開きが行われ、出席者同士は親睦を深め、本年ますますの発展を願いました。



▲輝かしい1年となるように願いを込めて鏡開きを行いました



▲地域の皆さんと作っただんご飾りが完成。健康で実り多い1年になりますように！

伊 1/11 第7回伊達崎小だんごさし
達崎小1、2年生が伝統行事を体験

小正月の伝統行事「だんごさし」が伊達崎小学校で行われ、青少年育成町民会議伊達崎地区部会（佐藤久仁夫部会長）の協力のもと、1、2年生の23人が参加しました。

地域の皆さんと紅白のだんごを作ったあと、たくさんの縁起物と一緒にミズキの枝に飾り付けました。笑顔と歓声があふれる楽しい時間となりました。出来上がっただんご飾りは、正面玄関と昇降口に飾られました。



義 1/15 「平成30年北海道胆振東部地震災害」義援金
援金が寄せられました

「平成30年北海道胆振東部地震」に関して、各町内会等の寄附で集まった義援金計118万円が、佐藤久仁夫行政連絡員連合会会長から日本赤十字社桑折町分区分区長（桑折町長）へ手渡されました。

佐藤会長は「わたしたちもかつて東日本大震災の際に、全国各地からたくさんのご支援をいただきました。今回はその恩返しになればという思いで義援金を集めました。各町内会の皆さんにはご協力いただき感謝申し上げます」と話しました。この義援金は、日本赤十字福島県支部を通じて早急に被災地へ送り届けられました。



▲（左から）連合会役員の佐藤善利さん、佐藤会長、高橋町長、鈴木研宗社会福祉協議会会長

図書だより

遊学館「よも〜よ」 ☎ 582-5388

今月のおすすめ /

❧ 寒い冬にあたたかいお食事を!



一般書

■ **がんばらない晩ごはん献立**
重信初江：著 (学研プラス)
働く女性はもちろんのこと、誰でも時間をかけずにおいしく料理したいと思うもの。そこで、少ない食材で短時間で作れる2品の晩ごはんの献立を、1カ月分紹介。もう1品プラスしたいときのさつと作れる副菜や、あると便利な常備菜も。



児童書

■ **料理の科学大図鑑**
スチュアート・ファリモンド：著 (河出書房新社)
肉に塩をふる最高のタイミングは？乾燥パスタは生パスタより質が落ちる？真空調理はなぜおいしい？料理と食べ物なぜ？に“サイエンス”で答える最強の入門書！お子さんと一緒に実験しながら料理をしてみてください。

掲示板

生涯学習課 ☎ 582-3129

種徳美術館の新春展示「花鳥礼讃」

期間 3月24日まで開催
時間 9:00～17:00 (最終入館は16:30)
場所 種徳美術館 (☎582-5507)
休館日 月曜日、祝日の翌日(土日除く)
入館料 大人200円、高校生100円、小中生50円



作者：渡辺省亭(せいてい)(1852-1918)
江戸神田生まれ。菊池容齋に師事。卓越した色彩・構図の花鳥画は多くの人を魅了した。昨年に没後100年を迎え、今、再注目を浴びている。

「美術館に年賀状を送ろう」年賀状展

期間 2月28日迄まで開催
時間 9:00～17:00 (最終入館は16:30)
場所 種徳美術館 (☎582-5507)
休館日 月曜日、祝日の翌日(土日除く)



無料

INVITING COMMUNITY ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

ぺったん、ぺったん！ こおりキッズもちつき大会

こおりキッズもちつき大会が12月26日に桑折公民館で行われ、町内小学校4～6年生が参加しました。

近年は、臼と杵を使ったもちつきを自宅で行うことは少なくなりましたが、昔ながらの伝統行事を大切にするため、町食生活改善推進員の皆さんにご協力いただきながら、毎年実施しています。

はじめに、お雑煮などの準備をした後は、肌寒い冬空の下で、いよいよもちつき。蒸けあがったもち米の良い香りの中、重い杵に苦戦しながらも、みんなで一生懸命もちをつきました。ついたおもちで鏡餅を作りましたが、綺麗にまとめるのに一苦労。町食生活改善推進員の皆さんに教わりながら丁寧に丸めていきました。

つきたてのおもちで作ったお雑煮、きなこもち、ごまもちはとてもおいしく大満足でした。



世界に触れる 地球体験キャラバン

国際交流員や留学生を講師に迎え、地球体験キャラバンが12月15日に「イコーゼ！」で行われました。

はじめに、自分たちの母国語などで自己紹介。セネガルやマレーシアなどの初めて聞く言葉にみんなびっくりしていました。

「数字積み上げゲーム」では、グループごとに中国語やポルトガル語など違う言語で数を数えます。また、「世界のクリスマス」について、各国のごちそうや真夏のクリスマスの過ごし方についてクイズ形式で学習し、多文化の理解を深めました。



手作りフラワーリース こおり友遊くらぶ学習会

こおり友遊くらぶ第8回学習会が12月6日に行われ、フラワーデザイナーの開沼久則さんを講師に迎え、リースづくりを行いました。

開沼先生の楽しいお話を聞きながら、色とりどりのプリザーブドフラワーを選びました。真っ白なリースをどのように飾っていくか。はじめは悩みながら作業をしていましたが、イメージが湧いてくると、どんどん笑顔に。参加者の皆さんの個性あふれる作品が出来上がりました。「華やかでとても可愛い！」とお互いの作品を鑑賞し合いました。



仏教文化に親しむ 美術館で写経・写仏体験

11月27日から12月2日にかけて「ペンで書いてみよう！写経・写仏体験」が開催されました。企画展「桑折町の仏教文化」会期中の特別企画として、6日間で延べ28人が参加しました。

桑折宿の町並みを見渡せる美術館2階の特設展望席で行った写経・写仏体験。もっと気軽に美術館に親んでもらえるようにとスタッフが企画しました。「初心者にも取り掛かりやすくて良かった」「静かな環境で集中してできたので良かった」「またやってみたい」と好評でした。

参加者募集

スノートレッキング

- ◆ 日程 2月24日回
 - ◆ 行先 イエローフォール (裏磐梯スキー場)
 - ◆ 集合場所 桑折町民体育館
 - ◆ 参加料 会員4,500円 / 未会員5,500円 (リフト代込)
 - ◆ 定員 15人 (先着順)
- ※申込者には、後日行程表をお送りします。



ソフトバレーボールクラブ

- 4月より正式にサークルとして活動をスタートします！生涯スポーツとして、ソフトバレーボールで楽しく活動しましょう！
 - ◆ 活動日 第1・第3土曜日
 - ◆ 時間 19:00～21:00
 - ◆ 場所 睦合小体育館
 - ◆ 対象 中学生以上 (男女不問)
 - ◆ 参加要件 クラブ会員であること
- 現在もプレ期間として、活動しています！
見学・体験を随時受け付けていますので、クラブ事務局までお問合せください。

みんなでスポーツしよう！ (レクリエーション)

- いつでもだれでも参加OK！お友達や家族と一緒に楽しく体を動かしましょう！
- ◆ 活動日時・場所
- ・火曜日 19:00～21:00 釧路中体育館
- ・木曜日 19:00～20:30 伊達崎小体育館
- ・金曜日 19:00～20:30 半田釧路小体育館
- ◆ 参加料 会員無料 / 未会員200円
- ※バドミントンラケット他、レンタル用具有り

マルベリーこおり



☎ 582-3129
マルベリーこおり事務局

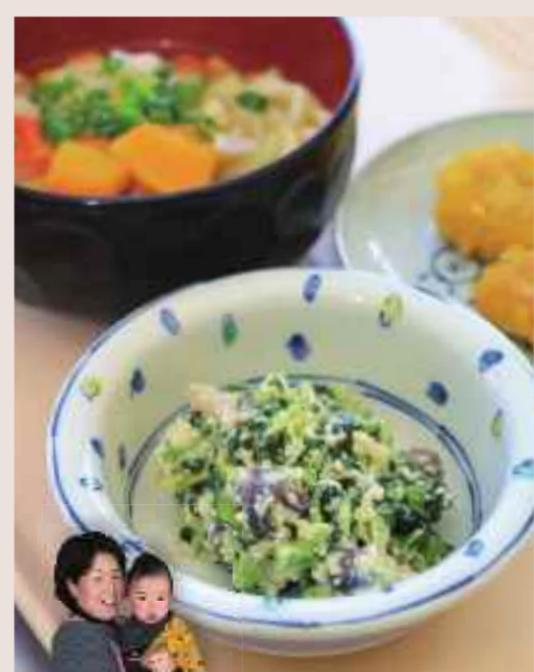
日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED
<p>【健康についてみんなで考えよう!】浦島充佳先生による健康講話 震災後、町放射線健康リスク管理アドバイザーとしてご指導いただいた、東京慈恵会医科大学の浦島先生が来町します。健診結果を踏まえ、健康寿命延伸のためにできることを考えます。 日時 2月22日(金) 午後1時30分～ 場所 「イコーゼ!」 問 保健福祉課 ☎582-1133</p>			<p>6 広報2月号 ★ お知らせ版</p>
<p>10 如月杯囲碁将棋大会 ◎上保原内科 ☎575-3800</p>	<p>11 建国記念の日 ◎菊地整形外科 ☎583-2633</p>	<p>12 初心者向けパソコン教室 タグラグビー教室</p>	<p>13 介護予防大会</p>
<p>17 ◎さとう整形外科内科クリニック ☎572-7606</p>	<p>18 ♥</p>	<p>19 初心者向けパソコン教室 タグラグビー教室</p>	<p>20 お知らせ版 ★ 桑折町歴史案内人育成講座</p>
<p>24 マルベリーこおりスノートレッキング ◎さとうファミリークリニック ☎574-2811</p>	<p>25 ホールボディカウンタ測定日 ♥</p>	<p>26 制服贈呈式(醸芳幼稚園、新入園生へ贈呈) 桑折町子育てフォーラム</p>	<p>27 ★</p>
<p>3 館長杯争奪6人制バレーボール大会 ◎すずき医院 ☎575-2563</p>	<p>4 ♥ 3月定例議会(～19日)</p>	<p>5 制服贈呈式(半田醸芳小、新中1年生へ贈呈) 7か月児健診(H30年7月生)(受付:13:00～13:15) 4か月児健診(H30年10月生)(受付:13:15～13:30) ブックスタート</p>	<p>6 広報3月号 ★ お知らせ版 桑折町歴史案内人育成講座</p>

木 THU	金 FRI	土 SAT
<p>7 ♥</p>	<p>8 ★ ◆ 桑折町立志式 ホールボディカウンタ測定日</p>	<p>9 男女共同参画推進講演会「災害に強い地域づくりのために～防災・減災に女性の力を活かす～」</p>
<p>14 10～11か月児健診(H30年2月、3月生)(受付:13:00～13:30) 初心者向けパソコン教室</p>	<p>15 ★ ◆ 制服贈呈式(醸芳幼稚園、新1年生へ贈呈) 浦島充佳先生による健康講話 ★ ◆ ゲーデ・ピアノ三重奏団コンサート整理券配布</p>	<p>16 桑折学習塾(中学)マルベリーこおりスキー教室③</p>
<p>21 こおり友遊くらぶ 初心者向けパソコン教室 手づくりおやつの日</p>	<p>22 制服贈呈式(醸芳幼稚園、新1年生へ贈呈) 浦島充佳先生による健康講話 ★ ◆ ゲーデ・ピアノ三重奏団コンサート整理券配布</p>	<p>23</p>
<p>28 制服贈呈式(醸芳、睦合小、新中1年生へ贈呈) 納期限</p>	<p>3/1 ★ ◆ 種徳美術館deワークショップ(～7日)</p>	<p>2 桑折学習塾(中学)マルベリーこおりスキー教室④</p>
<p>7 ♥</p>	<p>8 ★ ◆ 制服贈呈式(伊達崎小、新中1年生へ贈呈) ホールボディカウンタ測定日</p>	<p>9</p>

2

FEB 2019
KOORI CALENDAR
こおりカレンダー

- 公民館 ●やすらぎ園
 - ◆母子手帳交付・すくすくの日
 - ◆保健師・看護師による健康相談
:「やすらぎ園」9:30～11:00
【交流スペース開放】
:「イコーゼ!」10:00～11:30
 - ♥ベビールーム(生後1ヵ月～1歳5ヵ月頃のお子さんと保護者)
 - ★キッズひろば(1歳6ヵ月頃～就園前のお子さんと保護者)
 - ◎休日当番医
- ◆今月の町税等の納付
・国民健康保険税(普通徴収第8期)
・介護保険料(普通徴収第8期)
・後期高齢者医療保険料(普通徴収第7期)



今月のレシピ

チーズ白和え

RECIPE

■材料(4人分)

小松菜 …… 200g	A	白すりごま …… 大さじ2
しめじ …… 1/2房		粉チーズ …… 大さじ4
塩 …… 少々		カッターチーズ …… 80g
木綿豆腐 …… 200g		砂糖 …… 大さじ1

■作り方

- 小松菜は1cm幅に切り、しめじは小房に分ける。フライパンに入れて塩をふり、蓋をして蒸し煮する。
- ボウルに豆腐を入れてつぶし、①とAを混ぜ合わせる。

【 エネルギー 131kcal たんぱく質 10.8g
脂質 7.4g カルシウム 271mg
鉄 2.4mg 塩分 0.6g 】

チーズを入れることでカルシウムがさらにアップします。
(横山郁美さん、瑛士くん)

ポイント

HEALTH 健幸生活 | VOL.9 |

今回は むしばのない子 です。 はみがきしようかな?

今月号は、1月に行われた3歳児健診で、むし菌のなかった子をご紹介します。これからは歯みがきががんばってむし菌ゼロを目指してね!
保健福祉課では、保健師と看護師による健康相談日を設けています。不安のある人はご相談ください。 問保健福祉課 ☎582-1133

 遠藤 丞人くん	 岡崎 謙心くん	 佐藤 葵ちゃん	 加賀 千莉くん	 後藤 雫ちゃん	 富田 琴音ちゃん
 渡邊 詩空くん	 渡邊 陽向くん	 菅野 心陽くん	 佐藤 圭くん	 千葉 翔太くん	
 小野 夏鈴ちゃん	 三浦 希羅ちゃん	 小熊 大晴くん	 佐久間 紬ちゃん	 穴戸 宏羽くん	

これからもむし菌ゼロをめざしてがんばろう!

WALK

今月は、北町を町歩きしてきました。
町内のお店・企業の情報をお届けします。



★年金の日にはロビー展も行いますので、ぜひ来店ください。

東邦銀行 桑折支店

桑折町字北町44
☎582-2235
🕒9:00～15:00



当店は昭和19年の開設以降、75年にわたり桑折町の皆様にお世話になってまいりました。預金やローンに加え、各種相談業務など、個人・法人のお客様のニーズに応じた総合的な金融サービスを提供しています。また、ビジネスマッチングとして、各種サービスを提供する企業等のご紹介も行っています。お金に関することでもそれ以外でも、お気軽にご相談ください。

東邦銀行 桑折支店
支店長 遠藤 隆浩さん



DIARY

地域おこし協力隊の活動を紹介します。



期間限定でピザテイクアウトのお客様にピザ1枚につき次回使える【ソフトドリンク無料券】をサービスしています！

地域おこし協力隊
菅野 佳奈子さん



着任して早3か月が経ちました。日々レガレこおり内の「ピザスタ」にて接客業務を中心に活動しています。天候に左右されることが多い飲食業ですが、年末年始の忘・新年会には多くのお客様にご利用いただきました。新年よりピザの種類も増えて、平日のランチセットもますます好評をいただいています。引き続きお客様に喜んでいただけるよう精一杯頑張ります！

知りたい！をギュッと
振興公社の **今**

volume
10

「ピザスタ」
デザートメニュー
が始まりました

レガレこおり内レストラン「ピザスタ」で、1月からカフェタイム限定スイーツの提供が始まりました。

提供を始めたのはフレンチトースト（税込550円）、桃のシフォン（同550円）、ワッフル（同600円）など。町産桃などを使ったソースのトッピングもあります。さらに、飲み物を付けたお得なセットも用意しています。スイーツの提供時間は、平日が午後1時～3時、土日祝日が午後2時～5時です。 ☎ピザスタ 572-3217



カフェタイム限定
スイーツが新登場！

(写真はイメージです)

PERSON

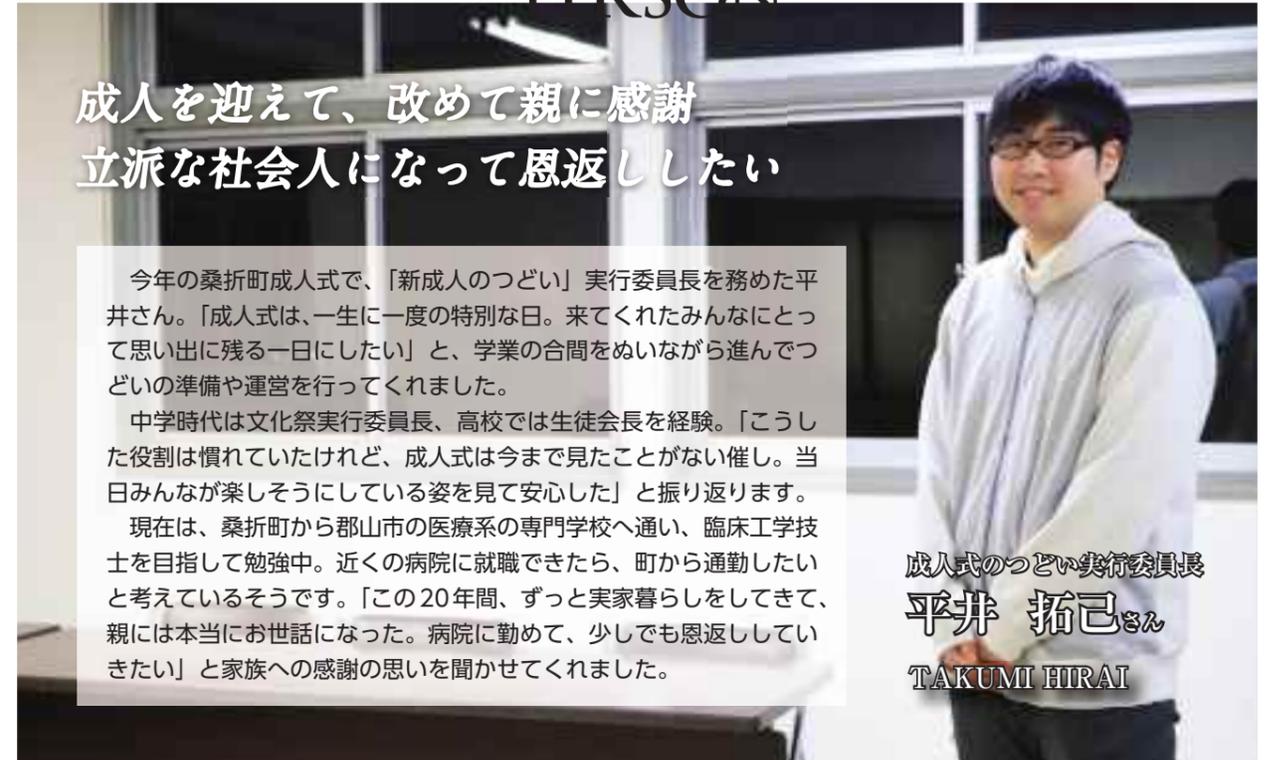
成人を迎えて、改めて親に感謝 立派な社会人になって恩返ししたい

今年の桑折町成人式で、「新成人のつどい」実行委員長を務めた平井さん。「成人式は、一生に一度の特別な日。来てくれたみんなにとって思い出に残る一日にしたい」と、学業の合間をぬいながら進んでつどいの準備や運営を行ってくれました。

中学時代は文化祭実行委員長、高校では生徒会長を経験。「こうした役割は慣れていただけ、成人式は今まで見たことがない催し。当日みんなが楽しそうにしている姿を見て安心した」と振り返ります。

現在は、桑折町から郡山市の医療系の専門学校へ通い、臨床工学技士を目指して勉強中。近くの病院に就職できれば、町から通勤したいと考えているそうです。「この20年間、ずっと実家暮らしをしてきて、親には本当にお世話になった。病院に勤めて、少しでも恩返ししていきたい」と家族への感謝の思いを聞かせてくれました。

成人式のつどい実行委員長
平井 拓己さん
TAKUMI HIRAI



CLUB

3B桑美(そうび)会

昭和46年に福岡県で始まった「3B体操」を行っています。3B体操とは、健康で美しくをモットーに、ボール・ベル・ベルターといった3つの道具を使って、無理なく体を動かすもの。教室では、公益社団法人日本3B体操協会指導者の岩城多香子さんを講師に招き、毎週水曜日「イコーゼ！」で行っています。随時参加者を募集していますので、興味のある方は小濱（☎582-6718）までお電話お待ちしております。



桑折町のホームページに 広告を掲載しませんか



1か月	6,000円
連続6か月	25,000円
連続12か月	50,000円

☎総合政策課 広報広聴係 ☎582-2115

広報こおりに 広告を掲載しませんか



半枠 (横84mm×縦42mm)	6,000円
1枠 (横174mm×縦42mm)	12,000円

☎総合政策課 広報広聴係 ☎582-2115

わたしの夢

小さい頃から町のボランティアに参加 地域のために働く、自治体職員になりたい

刀根 彩華さん（醸芳中学校3年）



AYAKA TONE

小学生から、バレエを習っています。踊っていると、無心になって、一度心を整理することができます。高校に進学しても、時間を見つけて、続けていけたらいいなと思っています。

わたしの夢は、自治体職員になることです。祖父と母が役場職員として働く姿を見て、幼いうちから自然と思うようになりました。

小学生の頃は、うぶかの郷で行われたホテルの幼虫を放流する土曜学習に参加。また、中学校では、職場体験で町役場を希望し、料理教室の補助や広報紙づくりなどを体験し、さまざまな仕事を通して大きな達成感を感じました。

もちろん楽しい仕事だけでなく、住民の命を守るため、厳しい仕事があることも覚悟しています。東日本大震災の時、母は避難所運営にあたり、なかなか会えない日が続きました。それでも町民のために働く姿はとても頼もしかったです。

「失敗は失敗で終わるから失敗になる」。くじけそうになった時、私の心をふるい立たせてくれる魔法の言葉です。これから、大学受験や公務員試験など、さまざまな難関を突破していかなくてはなりません。この言葉を心に留めて、夢に向かって頑張りたいと思います。

編集後記

今月号の特集は成人式。素敵な晴れ着に身を包んだ新成人に「夢」取材しました。自分らしくしっかりと夢を語る姿に感心。皆さんの想いが実を結びますように、応援していきます！▼先日、広報担当にとってもドキドキする、広報コンクルの審査発表がありました。今年も有難いことに入選！3年連続「県内町村の部2位」に選んでいただきました。お世話になった皆さまへ、改めて御礼申し上げます。今後も、学生さんから大人の方まで幅広い世代に読んでもらえるような、親しみやすい広報をめざして頑張ります（愛莉）

◆町のすがた（前月比）1月1日付

人口	計	11,948人	(-4)
	男	5,698人	(-1)
	女	6,250人	(-3)
世帯数		4,608世帯	(+7)
転入		26人	出生 5人
転出		21人	死亡 14人